



Engaging Online Learning Environment Survey in Japanese

Mehrassa Alizadeh

JALT 2023
Conference
November 25

The International Professional University of Technology, Osaka, Japan

STUDENT ENGAGEMENT

Student engagement pertains to the degree to which students are committed to their learning and actively involved in the educational process. When students are engaged, they are inclined to attend classes consistently, finish assignments in a timely manner, collaborate with classmates, and reach out to instructors for assistance when necessary. Additionally, engaged students are more apt to retain information, apply their knowledge in practical scenarios, and attain improved academic results.

Measuring Engagement: (Henrie et al., 2015)

Quantitative measures

Qualitative measures

Observational measures

Others (performance,
physiological sensors)

THE SURVEY

CEOLE Questionnaire Components (Hoi, 2022)

1. Course Clarity
2. Student Connectedness
3. Course Structure
4. Provision of Choice
5. Teaching Relevance
6. Teacher Emotional Support
7. Teacher Presence

この授業のご自身の受講経験と認識について、以下の項目にお答えください。

1. 授業の構成は明確だった。
2. オンラインツールの使い方の指示は分かりやすかった。
3. 課題の指示は分かりやすかった。
4. 授業の目標は明確だった。
5. 授業内容は明確だった。

このオンライン授業での他の受講生とのやりとりについて、以下の項目にお答えください。

6. 受講生はお互いを尊重し合っていた。
7. 受講生は互いに協力し合っていた。
8. 受講生は仲が良かった。
9. 受講生は互いに支え合っていた。

このオンライン授業のご自身の受講経験と認識について、以下の項目にお答えください。

10. このオンライン授業は、受講生同士の交流を促すような設計になっていた。
11. このオンライン授業では、受講生同士のコミュニケーションの機会が十分にあった。

THE SURVEY

12. このオンライン授業で活用されたオンラインツールは、受講生間のコラボレーションを促進した。
13. オンライングループワークで、グループのメンバーを自由に選ぶ機会はどの程度ありましたか？
14. オンライン授業におけるディスカッションで、あなたのアイデアや意見はどの程度使われましたか？
15. オンライングループワークで、グループワークの進め方に関してどれくらい自由に決めることができましたか？
16. このオンライン授業のルールや方針作りに受講者が参加する機会はどの程度ありましたか？
17. あなたにとって有意義な問題や課題について、どれくらいの頻度で議論しましたか？
18. このオンライン授業外で、自分の生活に関連したことを学ぶ機会はどの程度ありましたか？
19. 将来の仕事に役立つ学びはどの程度ありましたか？

このオンライン授業における講師とのやりとりについて、以下の項目にお答えください。

20. 講師は理解を示してくれた。
21. 講師は私を尊重してくれた。
22. 講師は気遣ってくれた。

このオンライン授業における講師とのやりとりについて、以下の項目にお答えください。

23. 講師の対応は良かった。
24. 講師は授業に熱心に携わっていた。
25. 講師は親しみやすかった。

The CEOLE questionnaire shows an acceptable level of internal consistency ($\alpha = .89$).

FUTURE WORK

- Collecting more data using this questionnaire
- Focusing on the questionnaire validity
- Experimenting with a 6-point scale

REFERENCES

- Henrie, C. R. et al. (2015). *Comput. Educ.*, 90, 36-53.
Hoi, V. N. (2022). *Educ. Technol. Res. Dev.*, 70, 2033-2062.

ACKNOWLEDGEMENTS

This research is funded by JSPS Grants-in-Aid for Scientific Research (Project Number: 22K13756).

<mehrassa.alizadeh@gmail.com>

Scan this QR code for the bilingual survey.

Thanks for stopping by!

